

鶴ヶ島市からのお知らせ

川越新聞記者会の皆さんよろしく申し上げます

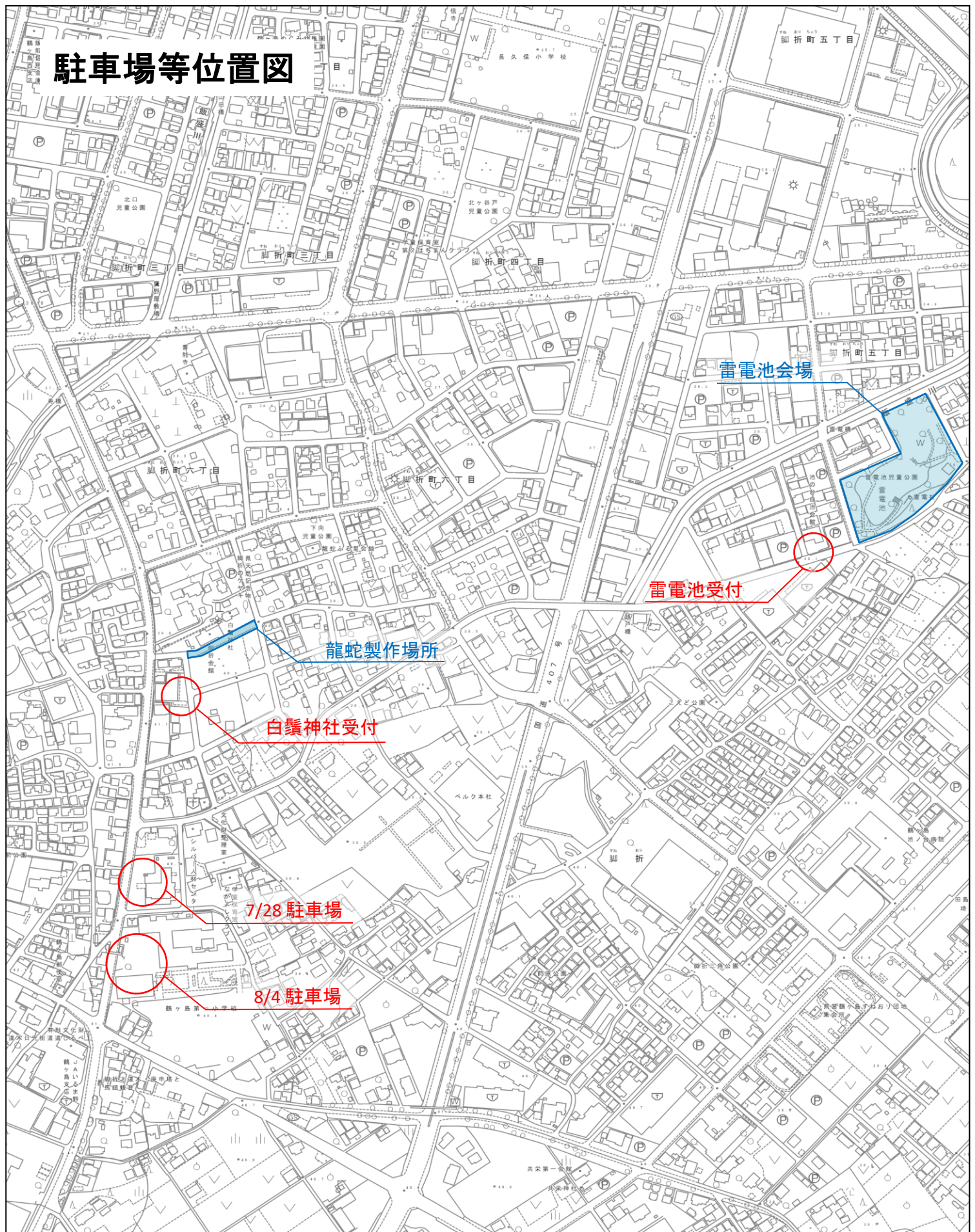
タイトル

国選択無形民俗文化財「^{すねおりあまごい}脚折雨乞」の取材について

いつ (日 時)	龍蛇製作：令和6年7月27日（土）午前8時から 龍神渡御：令和6年8月4日（日）午後1時から午後5時まで
どこで (場 所)	白鬚神社からの渡御コース及び雷電池 (龍蛇製作：白鬚神社（脚折町六丁目 10-20）)
誰が (主催者・関係者)	主催者 脚折雨乞行事保存会 協 力 鶴ヶ島市
何を (内 容) なぜ (目 的・理 由) どうした (経 過・経 緯・方 法)	【駐車場】 （別添案内図をご参照ください。） 龍蛇製作：旧庁舎駐車場（脚折 1562-1） 龍神渡御：鶴ヶ島第一小学校（脚折 1855-1） 【報道用ステージ（8月4日）】 会場となる雷電池児童公園内には、報道用ステージ（幅3.6m×奥行1.8m×2段）を設置します。ご利用になる場合は、白鬚神社または雷電池（池の台自治会館前）にて受付けを行い、「腕章」をお受け取りください（名刺の提供をお願いします）。なお、スペースの都合上、報道用ステージでの撮影は、各社1名とさせていただきます。
それから (効 果・影 響) (現場の人の声)	報道用ステージは、脚折雨乞行事保存会及び鶴ヶ島市による公式撮影にも使用いたします。
その他 (特筆すべき事項)	龍蛇製作の見頃は、14時頃となります。

担当部署名 生涯学習スポーツ課文化財担当 担当者 田中・本多
連絡先 Tel：049-285-2194（直通）／ Fax：049-272-3304
Mail：10800050@city.tsurugashima.lg.jp

駐車場等位置図



脚折雨乞

脚折雨乞は、鶴ヶ島市脚折地区に伝わる降雨祈願の伝統行事で、その起源は江戸時代にまで遡ります。



明治時代の記録によると、「雷電池のほとりの脚折雷電社に雨乞いをすると、必ず雨が降った。しかし寛永の頃、開墾で池を縮めたため、大蛇がいなくなり、雨が降らなくなりました。そこで板倉雷電神社で降雨祈願をして池の水を持ち帰ると、見事に雨が降り始めた。」とされています。

かんばつの年に行われていた雨乞いも、昭和39年を最後に途絶えてしまいます。しかし雨乞いの持つ地域の一体感を再認識した地元脚折地区の住民によって「脚折雨乞行事保存会」が結成され、昭和51年に復活させました。それ以降、4年に一度行うようになり、現在まで継承されています。

脚折雨乞では、竹と麦わらで作られた重さ約3tにも及ぶ「龍神」が、300人の男衆によって担がれ、白鬚神社から雷電池までの約2kmを練り歩きます。池の中で雨乞いを行った後、龍神は担ぎ手によって解体され、天へと昇っていきます。

- ◆長さ36m
- ◆重さ約3t
- ◆頭の高さ4.5m
- ◆開いた口（直径）1.6m
- ◆太さ（頭部に近い胴周り）6m
- ◆目玉（直径）0.25m
- ◆角の長さ4m
- ◆鼻の穴（直径）0.18m
- ◆頭の幅2m
- ◆材料「竹80本、麦わら700束」

龍蛇の
大きさ



※「龍蛇」は入魂の儀ののち「龍神」となります。

令和6年 8月4日(日)

13時出発～17時終了(雨天決行)

龍蛇
製作

7月27日(土) 午前8時より(雨天翌日)
於：白鬚神社南側通路

生中継情報

● ネット (YouTube) で見る

URL
<https://www.youtube.com/live/Wr6DECiff84?si=TBGGDJOVsV73nT2x>



● 大型ビジョンで見る

【雷電池】11:00～行事終了まで



大型ビジョンにて、製作状況や過去の映像の配信、生中継放送の同時上映等を行います。

交
通

【自動車】 関越自動車道 鶴ヶ島ICより5分
首都圏中央連絡自動車道 圏央鶴ヶ島ICより7分
【鉄 道】 白鬚神社 東武東上線「坂戸駅」より徒歩25分
雷電池 東武東上線「若葉駅」より徒歩15分

つるバス南北線時刻表

若葉駅西口	最寄りバス停 星和住宅前	鶴ヶ島市役所	最寄りバス停 星和住宅前	若葉駅西口
10:38 ⇒	10:40	13:46 ⇒	13:49 ⇒	13:54
11:23 ⇒	11:25	14:11 ⇒	14:14 ⇒	14:19
11:43 ⇒	11:45	14:31 ⇒	14:34 ⇒	14:39
12:08 ⇒	12:10	14:56 ⇒	14:59 ⇒	15:04
12:28 ⇒	12:30	15:16 ⇒	15:19 ⇒	15:24
13:13 ⇒	13:15	15:41 ⇒	15:44 ⇒	15:49
14:01 ⇒	14:03	16:01 ⇒	16:04 ⇒	16:09
14:26 ⇒	14:28	16:26 ⇒	16:29 ⇒	16:34
14:46 ⇒	14:48	17:23 ⇒	17:26 ⇒	17:31
15:11 ⇒	15:13	17:30 ⇒	17:33 ⇒	17:38
15:31 ⇒	15:33	18:05 ⇒	18:08 ⇒	18:13
15:56 ⇒	15:58	18:30 ⇒	18:33 ⇒	18:38

問合せ

鶴ヶ島市教育委員会 生涯学習スポーツ課文化財担当
TEL 049 (285) 2194 (直通)
H P <http://www.city.tsurugashima.lg.jp/>

主 催

脚折雨乞行事保存会

脚折雨乞

検索



脚折雨乞

すねおりあまごい

巨大な龍蛇が練り歩く 雨乞いのまち鶴ヶ島



国選択無形民俗文化財・鶴ヶ島市指定無形文化財

とぎよ 渡御コース案内



龍蛇製作場所
通行止 7/27(土) 8:00~ 7/28(日) 17:30~
7/28(日) 17:30 8/4(日) 17:30
車両通行止 7/28(日) 17:30~
8/4(日) 17:30

保健センター JA いるま野

- 龍神通過時のみ車両通行規制 (8/4(日) 13:00~15:00)
- ⚠ 行事当日の雷電池周辺は大変混雑が予想され、また近隣の迷惑にもなりますので、指定駐車場・駐輪場以外には駐車しないで下さい。
- ⚠ 渡御ルートおよび雷電池児童公園周辺は、ドローンの使用を禁止します。脚立・自撮り棒等の使用は禁止します。
- ⚠ 猛暑が想定されますので熱中症にご注意ください。

善能寺休憩所
13:20~13:40

国道407号
手前休憩所
14:30~14:40

シルバー人材センター
北側休憩所
14:00~14:15

脚折雨乞
スケジュール

- 渡御の儀 (修祓)
12:30 白鬚神社 (龍蛇の前)
- 龍神渡御
13:00 白鬚神社 (出発)
13:40 安養山善能寺 (祈願・休憩)
15:00 雷電社 (修祓・休憩)
15:25 雷電池 (修祓・御神水献注・池入り)
16:30 龍神昇天 (龍神解体)
17:00 終了

ミニ龍蛇
和太鼓
スケジュール

- ミニ龍蛇雨乞
13:00 池の台自治会館 (出発)
13:15 雷電池 (御神水献注・池入り)
13:45 終了
- 和太鼓
10:30~16:30 太鼓演奏 (随時)
● 武蔵流龍神太鼓
● 鶴ヶ島清風高校和太鼓部

雷電池会場拡大図

